

災害は忘れた頃にやってくる

平成5年7月 集中豪雨

鹿児島県は、大雨、洪水、暴風など自然災害の発生が非常に多く、日本でも有数の災害多発県となっています。最近では地球温暖化の影響もあり、平均気温の上昇が予想されます。それにつれて湿った空気も運ばれてくるため、今まで豪雨災害に遭わなかった地域も災害に遭う可能性があります。

生命と財産に関わる災害は毎年のように発生しています。災害は常に起こるということを意識した防災対策が必要です。

風水害への備えは万全に！

大雨災害に備えて

山間地域

山崩れに注意が必要です。山崩れは集中豪雨ばかりではなく、地震によっても発生します。特にシラス地帯は、崩れやすいので注意しましょう。

急傾斜地

がけ崩れに注意が必要です。がけ崩れは、豪雨などによって突然起きます。

河川地域

河川の流域や、かつて河川敷だったところは、豪雨によって洪水に見舞われるおそれがあります。

海岸地域

満潮のころ接近する台風は高潮に注意してください。特に低い地域では嚴重な警戒が必要です。

て、地域ぐるみの防災活動もまた重要な役割を果たします。それぞれの家庭がバラバラに活動しては、地域の混乱は一層ひどくなります。地域に住む皆さんがお互いに協力し合い、地域全体の安全を守る必要があります。自主防災組織は、そのような地域の防災活動を効果的に行うための組織です。自主防災組織の役割の重要性を十分に理解し、公民館単位での自主防災組織の活動へ積極的に参加し、「災害に強いまち」をつくりましょう。

台風災害に備えて

台風が来る前に

家の外窓や雨戸、側溝や排水溝等の備えを確認する。

台風が接近しているとき

危険が迫ったら

危険を感じたり避難指示が出たら、誘導員の指示に従い、慎重に行動する。避難の際は持ち物を最小限にし、背中に背負うなどして両手が自由に使えるようにしておく。必ず火の始末をする。

台風の発生はきわめて甚大ですが、被害を少なくすることや未然に防ぐことは可能です。

防災訓練

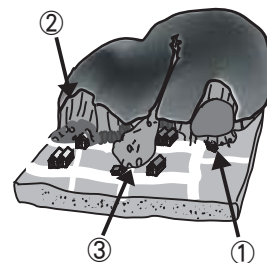


大雨による災害を想定し連携を強化 枕崎市総合防災訓練

枕崎市総合防災訓練が5月27日、湯穴地区付近の花渡川沿いで行われ、消防や自主防災組織、警察、市民など561人が参加しました。この訓練は、洪水、がけ崩れなどの災害発生に際し、防災関係機関が相互に連携し防災対策を確立することを目的として行われました。

訓練は、大雨により湯穴地区でがけ崩れが発生し、また橋が決壊し集落が孤立したと想定。救助隊や消防団が連携し、倒壊した住宅から家族3人を救助する救出訓練や、消防団と自主防災組織による川の決壊を防ぐための土のう積み水防訓練など6種目が行われました。

避難誘導訓練では、まくらぎきハーモニーネットワークなどや避難住民が一緒になっての炊き出しも行われ、本番さながらの大規模な防災訓練となりました。



- ① 地面にひび割れができる。井戸や沢の水がにごる。斜面から水がふき出す。
- ② がけ崩れの前兆。がけからの水が濁る。がけに亀裂が入る。小石が落ちてくる。がけから異様な音がかかる。
- ③ 土石流の前兆。水が降り続けているのに川水位が下がっている。山鳴りがする。立ち木のさける音、石のぶつかり合う音が聞こえる。川の水が急に濁ったり、流木が混ざる。

6月は 土砂災害防止月間

一瞬のうちに家や畑、人命までも飲み込んでしまう土砂災害。6月は全国的に土砂災害防止運動が行われています。

- こんな前兆に気をつけよう
- ① 地すべりの前兆
- ② ③

市内の避難所

危ない！ と思ったら すぐに避難

※避難所を確認してください

■第1避難場所（台風・大雨・洪水等）

避難予定場所	避難地域	位置	電話
健康センター		日之出町231	72-7176
市民会館	枕崎地区	千代田町114	72-2221
松之尾センター		汐見町260	72-9289
立神センター	立神地区	大塚南町129	72-1693
別府センター	別府地区	別府東町574	76-2010
城山センター	城山地区	桜山町256-1	72-2267
金山センター	金山地区	田布川町463	72-9690



毎年訓練を行う桜馬場自主防災組織

自主防災組織を結成しよう

地域で 災害への備えを

大雨や台風、地震などの災害が起こった場合、被害を最小限にとどめるよう、防災関係機関は総力をあげて防災活動に取り組みます。しかし、大規模な災害は、火災をはじめ、道路の寸断、建物などの倒壊、津波による災害、断水や電力供給の停止など、多種多様にわたり、関係機関のみでの活動では、十分に対処できないことが考えられます。

■自主防災組織の現状
現在、枕崎市の自主防災組織は、全76自治公民館の中で44の公民館で結成され活動しています。自主防災組織は、住民が地域の防災活動を効果的に行うための組織です。全公民館で結成し、少子・高齢化社会に対応できる災害への備えを整えましょう。

■自主防災組織の問合せ
総務課危機管理対策係
TEL 72-1111 内線2114



かつお節・お茶のチカラで 安全運転を～交通安全キャンペーン

枕崎水産加工業協同組合など（上）が5月2日に、枕崎市茶業協議会（下）が11日に、それぞれ交通安全キャンペーンを行いました。

茶業協議会は創立30周年の記念事業として実施。お茶とチカラを手渡し、「さわやかなお茶の香りで安全運転を」とドライバーに呼びかけていました。水産加工組合はかつおパックとチカラを配り、安全運転を呼びかけ、同時に枕崎産かつお節製法伝来300年をPRしていました。